

5万通りの油圧シリンダ



株式会社堀内機械

機械に応じた1ミリ単位の調整

製針機械メーカーとして創業した堀内機械。現在は工作機械や自動車だけでなく、新産業分野で使用される各種油圧シリンダを製造し、大手企業と多数の小企業に納入している。油圧シリンダは大型機械から精密機械に至るまで、あらゆる機械に必要な部品であり、同社はJIS型標準シリンダのほか、特殊シリンダの製造にも定評がある。

JISシリンダの応用形として「インテリジェント油圧位置決めシリンダ」も開発し、従来の100倍以上の力を持ちながらストローク1/1000mmの位置決めが可能なシリンダとして発売している。

また、JIS型シリンダについては完成品の組み合わせは5万通りもあるが、共通部品は数百種類であるため、共通部品のみを在庫し、その

他の部品は受注後に加工してから組み立て検査出荷。もちろんこの場合には、顧客の要求通りにストロークを1ミリ単位で調整し、製作している。

驚異的な短納期体制 4日間で納品可能

この共通部品を在庫としてストックしておくことと、独自に開発したコンピュータシステム（一貫通貫システム）によって、納期4日間体制を構築している。

堀内昭正社長は言う。「昔はJIS型シリンダでも部品を1から製作していたため、時間もコストも掛かっていましたが、共通部品だけを在庫するようにしてから、コスト削減はもちろん無駄な完成品在庫もなくなって済むようになりました」。

より精密によりスピーディーに

特殊シリンダの注文があった場合でも、社内の設計者による綿密な設計技術により、ユーザーの用途に合った油圧シリンダを提供している。

こうしたJIS規格にはない、タイロッド式油圧シリンダ、薄型シリンダ、センサ付きシリンダ等の特殊シリンダも、用途・機能・構造等によって細かく分類し、図面や製品番号を管理している。そのため、再注文があった場合でも、すぐに生産が可能だ。

さらに迅速にオーダーに対応するために、Webオーダーシステムも開発した。生産体制を徹底的に合

理化しても、商品の高品質、高信頼性は揺るがない。

社員一丸となり 日本のものづくりの動力に

このように顧客に信頼される高品質の油圧シリンダを製造し続ける同社。目指すのは、まずは国内の生産体制のさらなる強化である。ラインとシステムだけでものづくりはできない。社員の力があつてこそ、なのだ。これからも、社員一丸となって社会の動力を支える商品作りを目指す。

主な事業内容

各種油圧シリンダの製造・販売等



堀内昭正さん
代表取締役社長

Company Profile

株式会社堀内機械

住所 / 〒590-0824
大阪府堺市堺区老松町1-37
創業 / 昭和16年12月
設立 / 昭和34年9月
資本金 / 6,400万円
従業員 / 242名 (平成21年1月現在)
TEL / 072-241-1601
FAX / 072-280-2026

全国
19

関西
19

ISO 9001

<http://www.horiuchi.co.jp/>